

保護者のみなさんへ



連れ去り・いたずらは 次のような場所で発生しています

登下校中に

子どもが一人で登下校中に、「お母さんが急病だ。一緒に病院に行こう。」などと声をかけられ、車で連れ去られることがあります。

遊んでいるときに

子どもが公園などで一人で遊んでいるとき、人目のないところに連れていかれ、いたずらをされることがあります。

人ごみの中で

デパートやスーパーなどで保護者が買い物をしているときに、子どもが連れ去られることがあります。

子どもに教えていただきたい防犯ポイント



1. 一人にならないこと
◇人通りの少ない場所での単独行動は避ける。多少遠回りでも、人通りの多い道路を通る。
2. 知っている人でも保護者の承諾なく、ついて行かないこと
3. 万一、連れて行かれそうになったら大声を出すなどの抵抗をして逃げること
◇必要に応じて、防犯ブザー、防犯ホイッスルなどを活用する。
◇「子ども110番の家」に逃げ込む。
4. 外に行くときは、保護者に行き先、帰宅時間を告げること

☆子どもに防犯の習慣をつけさせましょう

☆子どもにくり返し防犯ポイントを教えましょう

地域のみなさんへ

- ・保護者や地域住民が結束し、学校周辺のパトロールや通学路付近に「子ども110番の家」を設置するなど、みんなで子どもを守る活動をしましょう。
- ・不審者（車）を見かけたら、状況によっては110番しましょう。
- ・地域内の防犯活動で、子どもが犯罪にあいやすい危険個所をチェックし、注意を呼びかけたり、重点的にパトロールするなどして、地域で協力して子どもを守りましょう。

